

3 大規模災害による被災地への支援活動

3.1 災害救助法適用状況

2021年度は、7月に西日本から東北地方にかけて梅雨前線に伴う大雨となったのに続き、8月にも活発な前線が停滞したことにより、西日本を中心に全国各地で記録的な

大雨となったほか、2022年3月には前年に続いて福島県沖で大規模な地震が発生するなど、多くの自治体が災害救助法の適用を受ける事態になりました。

図表Ⅳ－8 2021年度の災害救助法適用状況概要

災害救助法適用日	適用地域	災害の概要および災害救助法の適用対象																																																
2021年4月1日	島根県	島根県松江市にて発生した大規模火災により、多数の者が生命または身体に危害を受けたことから、島根県は松江市に災害救助法の適用を決定しました。																																																
2021年7月3日、7日、10日、12日	静岡県 鳥取県 島根県 鹿児島県	2021年7月の梅雨前線に伴う大雨により、多数の者が生命または身体に危害を受け、または受ける恐れがあることから、静岡県、鳥取県、島根県および鹿児島県は9市2町に災害救助法の適用を決定しました。																																																
2021年8月10日	青森県	台風9号から変わった温帯低気圧に伴う大雨により、多数の者が生命または身体に危害を受け、または受ける恐れがあることから、青森県は3市町村に災害救助法の適用を決定しました。																																																
2021年8月12日、13日、15日	全国	2021年8月11日からの大雨により、多数の者が生命または身体に危害を受け、または受ける恐れがあることから、全国で6県21市町村にそれぞれ災害救助法の適用を決定しました。 <県別内訳> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>自治体名</th> <th>市</th> <th>町</th> <th>村</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>長野県</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>島根県</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>広島県</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>福岡県</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>佐賀県</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>長崎県</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">6県合計</td> <td>13</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>		自治体名	市	町	村	計	1	長野県	2	3	1	6	2	島根県	1	2	0	3	3	広島県	3	1	0	4	4	福岡県	3	0	0	3	5	佐賀県	2	1	0	3	6	長崎県	2	0	0	2	6県合計		13	7	1	21
	自治体名	市	町	村	計																																													
1	長野県	2	3	1	6																																													
2	島根県	1	2	0	3																																													
3	広島県	3	1	0	4																																													
4	福岡県	3	0	0	3																																													
5	佐賀県	2	1	0	3																																													
6	長崎県	2	0	0	2																																													
6県合計		13	7	1	21																																													
2021年9月5日	長野県	長野県茅野市における土石流により、多数の者が生命または身体に危害を受け、または受ける恐れがあることから、長野県は茅野市に災害救助法の適用を決定しました。																																																
2022年3月16日	宮城県 福島県	福島県沖を震源とする地震により、多数の者が生命または身体に危害を受け、または受ける恐れがあることから、宮城県および福島県は全市町村（27市51町16村）に災害救助法の適用を決定しました。																																																

これらの災害により、自治体が設置した災害廃棄物置場に持ち込まれた廃棄物の中には家電4品目も数多く含まれていました。

多くの被災品は破損や変形、汚れ等があり、通常の家電4品目より取扱いが困難でしたが、自治体および関

係部署の協力により、多くの被災品が家電リサイクルルートに戻されました。被災品の廃家電4品目についても、再商品化ガイドラインに沿った処理を基本とし、資源の有効活用と環境保全に努めています。

3.2 被災品の引取状況

● 2020年7月3日からの豪雨（熊本豪雨）

2020年7月3日から7月31日にかけて熊本県を中心に九州や中部地方など、日本各地で発生した集中豪雨で、東北地方から西日本にかけて広い範囲で記録的な大雨となりました。この大雨により各地で河川の氾濫や浸水害、土

砂災害等が発生し、死者、重軽傷者も出す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは2021年4月まで続き、2021年4月までの累計では約37,900台になりました。

● 2021年の福島県沖地震

2021年2月13日23時7分頃に発生した福島県沖を震源とする地震。地震の規模はマグニチュード7.3で、震度6強を宮城県と福島県で観測しました。この地震により宮城県と福島県を中心に重軽傷者や家屋の全半壊、一部

破損が多数発生しました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは2021年5月まで続き、2021年度での引取数量は約1,600台で、2020年度からの累計では約6,700台になりました。

● 2021年7月1日からの大雨

2021年6月末から7月上旬にかけて梅雨前線が西日本から東日本に停滞したことにより、西日本から東北地方の広い範囲で断続的に雨が降り、各地で観測史上1位の値を更新する記録的な大雨となりました。この大雨により各地

で河川の氾濫や浸水害、土砂災害等が発生し、特に静岡県熱海市では7月3日に大規模な土石流が発生し、多くの住宅が被災して死傷者も出す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取数量は、2022年3月末時点で約470台になりました。

● 2021年8月11日からの大雨

停滞する活発な前線の影響により、2021年8月11日から西日本を中心に全国各地で記録的な大雨になり、長崎県、佐賀県、福岡県、広島県で大雨特別警報が発表されました。

この大雨により河川の氾濫や土砂崩れ、道路の崩壊などが各地で発生し、各地で死傷者も出す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取数量は、2022年3月末時点で約6,400台になりました。



被災廃棄物置場の様子（佐賀県武雄市）



● 2022年の福島県沖地震

2022年3月16日23時36分に発生した福島県沖を震源とする地震。地震の規模はマグニチュード7.4で、震度6強を宮城県と福島県で観測しました。この地震によ

り宮城県と福島県を中心に重軽傷者や家屋の全半壊、一部破損が多数発生しました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは2022年3月末時点で約420台になりました。



被災廃棄物置場の様子（宮城県角田市）

